

【国語】

国語総合（4単位）

学 習 目 標	
古代から現代までの優れた文章を読み、理解し、味わいます。現代の文章には、随筆・小説・評論・詩歌などがあります。古典には、古文と漢文があります。また、表現も含め、国語を総合的に学習します。	
前期の学習内容	後期の学習内容
(現代文) 随筆、小説、詩、評論 (古文) 古文入門、随筆、物語 (言語活動) スピーチ、討論など	(現代文) 短歌・俳句、小説、評論 (漢文) 漢文入門、唐代の詩文、孔子の思想 (言語活動) 俳句、意見文など

【地理歴史】

世界史A（2単位）

学 習 目 標	
現代の世界がつけられた大きな歴史の流れを、近代史・現代史を中心に、我が国との関わりをふまえながら学習します。	
前半の学習内容	後半の学習内容
一体化する世界 ・アジア諸国の繁栄・変貌 ・ヨーロッパによる一体化のはじまり ・ヨーロッパ近代の確立 ・帝国主義時代	現代世界と日本 ・二つの世界大戦と平和 ・米ソ冷戦とアジア・アフリカ諸国 ・地球社会への歩みと日本

世界史B（4単位）

学 習 目 標	
現代の世界が作られてきた道すじについて、ヨーロッパ・アメリカ・アジアの各地域の歴史をたどりながら、総合的に学習します。	
前期の学習内容	後期の学習内容
・文明と地域世界の形成 ・ユーラシア諸地域の交流と再編	・諸地域世界の結合と変容 ・地球世界の形成

日本史A（2単位）

学 習 目 標	
江戸時代末期の開国前後から現代にいたる日本の歴史について、政治や経済、国際環境、国民の生活や文化を中心に学びます。	
前半の学習内容	後半の学習内容
<ul style="list-style-type: none"> ・近代国家と社会の形成 ・二つの戦争と大日本帝国 ・帝国とデモクラシー ・デモクラシーの展開と帝国の変容 	<ul style="list-style-type: none"> ・アジアの戦争と第二次世界大戦 ・現代日本の源流 ・冷戦のなかの経済成長 ・現代の日本

日本史B（4単位）

学 習 目 標	
古代から現代にいたる日本の歴史について、政治の動きとその背景、社会・文化の状況や諸外国とのかかわりなどを中心に学びます。	
前期の学習内容	後期の学習内容
<ul style="list-style-type: none"> ・原始・古代の日本と東アジア (原始時代～平安時代) ・中世の日本と東アジア (鎌倉時代～室町時代) 	<ul style="list-style-type: none"> ・近世の日本と世界 (安土・桃山時代～江戸時代) ・近現代の日本と世界 (明治・大正・昭和時代)

地理A（2単位）

学 習 目 標	
私たちの毎日の生活は世界各地の人々の暮らしと密接につながっています。国際社会に生きる私たちの自覚を養うために、現代の世界の特色、諸地域の生活や文化および地球的課題などを学習します。	
前半の学習内容	後半の学習内容
<ul style="list-style-type: none"> ・地球儀や地図でとらえる現代世界 ・世界の人々の生活を取りまく地理的環境 ・世界の諸地域の生活・文化と環境 	<ul style="list-style-type: none"> ・私たちが直面する地球的課題 ・日常生活と結びついた地図 ・自然環境と防災 ・生活圏の地理的な諸課題と地域調査

地理B（4単位）

学 習 目 標	
はじめに世界の地理を地形・気候・産業といった体系別に学習します。次に世界各地域をアジア・アフリカ・ヨーロッパ・アメリカ・オセアニアと分けて学習します。	
前期の学習内容	後期の学習内容
<ul style="list-style-type: none"> ・ 地理情報と地図 ・ 自然環境（地形、気候、環境問題） ・ 資源と産業（産業、食料問題、エネルギー） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 人口、村落・都市 ・ 生活文化、民族宗教 ・ 現代世界の地域区分 ・ 現代世界の諸地域

【公民】

現代社会（2単位）

学 習 目 標	
よりよい社会の在り方・人間としてのよりよい生き方を発見するために、現代の社会と人間の基本的な諸問題について広く客観的に学習します。	
前半の学習内容	後半の学習内容
<ul style="list-style-type: none"> ・ 青年期と自己の形成 ・ 個人の尊重と法の支配 ・ 現代の民主政治と政治参加の意義 ・ 国際政治の動向と日本の役割 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 現代の経済社会と私たちの生活 ・ 国際経済の動向と日本の役割 ・ 民主社会に生きる倫理

倫理（2単位）

学 習 目 標	
かけがえのない人生をどのように生きていけばよいのだろうか。自分自身の生き方や生きる目的を発見するために、先人の思索の足跡（思想）を学びます。	
前半の学習内容	後半の学習内容
<ul style="list-style-type: none"> ・ 青年期の課題と自己形成 ・ 人間としての自覚 ・ 日本人としての自覚 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 現代に生きる人間の倫理 ・ 現代の諸課題と倫理

政治・経済（2単位）

学 習 目 標	
自らの在り方・生き方を発見する公正な判断力を養うために、日本と世界の関わりを、政治・経済両面にわたって広く客観的に学習します。	
前半の学習内容	後半の学習内容
現代の政治 ・民主政治の基本原理と日本国憲法 ・現代の国際政治 日本の政治と国際社会の諸問題	現代の経済 ・経済社会の変容と現代経済のしくみ ・日本経済の発展と国民福祉の向上 ・国民経済と国際経済 日本経済と国際社会の諸問題

【数学】

数学Ⅰ（4単位）

学 習 目 標	
「数と式」「2次関数」「三角比」「集合と論証」「データの分析」の5つの分野を学習し、考える力や創造する力を高めます。	
前期の学習内容	後期の学習内容
① 数と式 式の計算 実数 1次不等式 ② 2次関数のグラフ 2次関数とそのグラフ 2次方程式と2次不等式 課題学習	③ 三角比 鋭角の三角比 三角比の拡張 三角形への応用 ④ 集合と論証 集合 命題と論証 ⑤ データの分析 データの整理と分析 データの相互関係 課題学習

【理科】

科学と人間生活（2単位）

学 習 目 標	
自然と人間生活との関わり及び科学技術が人間生活に果たしてきた役割について、身近な事物・現象に関する観察、実験などを通して学習します。	
前半の学習内容	後半の学習内容
(1) 科学と技術の発展 (2) 光や熱の科学 ア 光の性質とその利用 イ 熱の性質とその利用 (3) 物質の科学 ア 材料とその再利用 イ 食品と衣料	(4) 生命の科学 ア 生物と光 イ 微生物とその利用 (5) 宇宙や地球の科学 ア 身近な天体と太陽系における地球 イ 身近な自然景観と自然災害 (6) これからの科学と人間生活

物理基礎（2単位）

学 習 目 標	
日常生活や社会との関連を図りながら物体の運動と様々なエネルギーへの関心を高め、目的意識をもって観察、実験などを行い、物理学の基本的な概念や原理・法則について学習します。	
前半の学習内容	後半の学習内容
(1) 物体の運動とエネルギー ア 直線運動の世界 イ 力と運動の法則 ウ 日常に潜む力 エ 仕事とエネルギー	(2) 物理現象とエネルギーの利用 ア 熱 イ 波 ウ 電気 エ エネルギー

化学基礎（2単位）

学 習 目 標	
日常生活や社会との関連を図りながら物質とその変化への関心を高め、目的意識をもって観察、実験などを行い、化学の基本的な概念や原理・法則について学習します。	
前半の学習内容	後半の学習内容
(1) 物質の構成 ア 物質の探求 イ 物質の構成粒子 (2) 物質と化学結合 ア 物質と化学結合 イ 物質の利用	(3) 物質の変化 ア 物質と化学反応式 イ 酸と塩基 ウ 酸化還元反応

生物基礎（2単位）

学 習 目 標	
日常生活や社会との関連を図りながら生物や生物現象への関心を高め、目的意識をもって観察、実験などを行い、生物学の基本的な概念や原理・法則について学習します。	
前半の学習内容	後半の学習内容
(1) 生物の特徴 ア 生物の共通性と多様性 イ 細胞とエネルギー (2) 遺伝子とその働き ア 遺伝情報とDNA イ 遺伝情報の分配 ウ 遺伝情報とタンパク質の合成	(3) 生物の体内環境とその維持 ア 体内環境 イ 体内環境の維持のしくみ ウ 免疫 (4) 生物の多様性と生態系 ア 植生と遷移 イ 気候とバイオーム ウ 生態系と物質循環 エ 生態系のバランスと保全

地学基礎（2単位）

学 習 目 標	
日常生活や社会との関連を図りながら地球や地球を取り巻く環境への関心を高め、目的意識をもって観察、実験などを行い、地学の基本的な概念や原理・法則について学習します。	
前半の学習内容	後半の学習内容
(1) 地球の構成と運動 ア 地球の形と大きさ イ 地球内部の構成 ウ 火山と地震 エ プレーートの運動 (2) 地球の変遷 ア 地層と化石 イ 古生物の変遷と地球環境	(3) 大気と海洋 ア 大気の構造と運動 イ 大気の大循環 ウ 海洋の構造と海水の運動 (4) 太陽系と宇宙 ア 太陽系のなかの地球 イ 太陽とその進化 ウ 宇宙のすがた (5) 地球の環境 ア 日本の自然環境 イ 地球環境の科学

【保健体育】

体育（2単位）

学 習 目 標	
<p>・運動の合理的・計画的な実践を通して、知識を深めるとともに技能を高め、運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるようになります。</p> <p>・自己の状況に応じて体力の向上を図る能力を育て、公正、協力、責任、参画などに対する意欲を高め、健康・安全を確保して、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続する資質や能力を育てます。</p>	
前期の学習内容	後期の学習内容
<p>（男子）体づくり運動・体育理論・器械運動 （マット運動）・陸上競技（競走）・球技（サッカー、バスケットボール、バドミントン、ソフトボール、バレーボール、卓球）</p> <p>（女子）体づくり運動・体育理論・陸上競技（競走）・ダンス・球技（卓球・バスケットボール・バレーボール・バドミントン・テニス）</p>	<p>（男子）体づくり運動・体育理論・器械運動 （マット運動）・陸上競技（競走）・球技（サッカー、バスケットボール、バドミントン、ソフトボール、バレーボール、卓球）</p> <p>（女子）体づくり運動・体育理論・陸上競技（競走）・ダンス・球技（卓球・バスケットボール・バレーボール・バドミントン・テニス）</p>

保健（2単位）

学 習 目 標	
<p>個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるようにし、生涯を通じて自らの健康を適切に管理し、改善していく資質や能力を育てます。</p>	
前半の学習内容	後半の学習内容
<p>現代社会と健康 ・健康の考え方 ・健康の保持増進と疾病の予防 ・精神の健康 ・交通安全 ・応急手当 （AED等実習含む）</p>	<p>生涯を通じる健康 ・生涯の各段階における健康 ・保健・医療制度及び地域の保健・医療機関 ・様々な保康活動や対策 社会生活と健康 ・環境と健康 ・環境と食品の保健 ・労働と健康</p>

【芸術】

音楽 I (2単位)

学 習 目 標	
器楽表現や創作活動を中心として幅広い活動を行い、音楽に親しみます。また、鑑賞においては様々な時代や地域、分野の楽曲を取り上げます。	
前期の学習内容	後期の学習内容
ピアノやキーボード、箏等による器楽表現 ・「ふるさと」 ・「上を向いて歩こう」 ・「さくら」他 選択自由曲 歌唱表現 ・校歌 ・「ふるさと」 ・「上を向いて歩こう」 音楽理論 鑑賞 ・管弦楽やピアノ曲、オペラやミュージカルなど ・越中おわら節、こきりこ節 他	ピアノやキーボード、トーンチャイム等による器楽表現 ・「よろこびの歌」他 選択自由曲 鑑賞 ・管弦楽やピアノ曲、オペラやミュージカルなど ・日本と世界の伝統音楽や民謡 歌唱表現 ・「よろこびの歌」 他 音楽理論 創作活動（読譜・記譜） 他

美術 I (2単位)

学 習 目 標	
美術の創造的な造形活動を通して、表現と鑑賞の能力を伸ばします。また、美術を愛好する心を育て、創作の喜びを味わいます。	
前期の学習内容	後期の学習内容
(1) 絵画や彫刻、デザインなどの表現 ・身近なモチーフのスケッチ ・色彩の基礎と文字のデザイン ・モダンテクニックによる表現 他 (2) 美術の歴史・文化の理解と作品鑑賞	(1) 絵画や彫刻、デザインなどの表現 ・版画の表現と技法 ・ポップアップカードの制作 ・映像メディアの表現 他 (2) 表現の特質・効果の理解と作品鑑賞

書道 I (2単位)

学 習 目 標	
<p>書道の幅広い活動を通して、生涯にわたり書を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、書写能力の向上を図り、表現と鑑賞の基礎的な能力を伸ばし、書の伝統と文化についての理解を深めます。</p>	
前期の学習内容	後期の学習内容
<p>書道入門：書道への誘い 書写の確認（硬筆他） 篆刻：姓名印の制作 漢字仮名交じりの書Ⅰ：創作参考作品の鑑賞 漢字の書Ⅰ：隸書、楷書の鑑賞と学習 ・隸書：木簡、曹全碑 ・楷書：薦季直表、牛橛造像記、鄭義下碑、雁塔聖教序</p>	<p>漢字の書Ⅱ：楷書作品の制作と鑑賞 仮名の書：仮名の鑑賞と学習 （平仮名・片仮名・変体仮名） ・いろは歌 ・蓬萊切 漢字の書Ⅲ：行書の鑑賞と学習 ・蘭亭序、風信帖 漢字仮名交じりの書Ⅱ：自主創作と鑑賞 （楷書・行書・平仮名・片仮名）</p>

【外国語】

コミュニケーション英語Ⅰ (4単位)

学 習 目 標	
<p>高校生活に関連した事柄を題材に基礎的な表現や文法事項を学びます。英語を使ってコミュニケーションを図ろうとする態度や、そのための基礎的な能力を育成します。</p>	
前期の学習内容	後期の学習内容
<p>① 自己紹介とあいさつの表現 ② 日英での顔文字の違い ③ 文化や習慣の違い ④ 文法：接続詞、助動詞、不定詞など</p>	<p>① 外国人から見た日本の文化 ② 日本独特の習慣 ③ 世界の若者達 ④ 文法：完了形、関係詞、受動態など</p>

【家庭】

家庭基礎（2単位）

学 習 目 標	
家族の一員としての役割を果たし、健康で安全・快適な生活を営むための知識や技術について学習します。	
前期の学習内容	後期の学習内容
<ul style="list-style-type: none"> ・人の一生と家族 ・家庭生活の在り方 ・共生社会と福祉 ・健康で安全な食生活 	<ul style="list-style-type: none"> ・快適な衣生活について ・安全で快適な住生活 ・消費者としての権利と責任 ・ライフスタイルと生活設計

【情報】

社会と情報（2単位）

学 習 目 標	
情報社会に参画するために必要な能力を身につけるための学習を行います。 情報の特徴と情報化が社会におよぼす影響について学び、情報機器や情報通信ネットワークなどを適切に活用して情報を収集・処理・表現し、コミュニケーションを効果的に行う能力を育てます。	
前期の学習内容	後期の学習内容
<ul style="list-style-type: none"> ・情報を活用しよう ・情報モラルを身につけよう ・コンピュータを使ってみよう ・文書を作成してみよう ・問題解決をしてみよう ・データを分析してみよう ・情報をわかりやすく伝えよう 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報化が社会に及ぼす影響と課題 ・情報セキュリティの確保 ・情報社会における法と個人の責任 ・情報通信ネットワークとコミュニケーション ・情報のデジタル化 ・情報通信ネットワークのしくみ ・望ましい情報社会を築く

【商業】

ビジネス基礎（2単位）

学習目標	
<p>私たちは将来必ず何らかの仕事をし、独立して生計を立てていきます。その前に、情報ビジネス科に入学してこれから学んでいく専門科目についてのガイダンスやビジネスの意味、社会人になるための心構えなどを学習します。</p>	
学習内容	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 商業の学習ガイダンス ・ ビジネスの担い手 ・ ビジネスと売買取引 ・ ビジネスとコミュニケーション 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 経済と流通の基礎 ・ 企業活動の基礎 ・ 売買に関する計算

課題研究（2・2単位）

学習目標	
<p>学習した商業の専門科目の内容をより一層深め、総合的に活用して興味のある事柄について研究をします。また、金融市場の研究など、卒業後のビジネスを見越した学習もします。年度によって研究内容や研究方法が変わります。また、期末に研究成果の発表をします。</p>	
前半の学習内容	後半の学習内容
<p>専門科目を生かした進路実現のための学習</p> <p><テーマ例></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 進路研究 ・ 履歴書の作成練習 ・ 各種検定練習 ・ プレゼンテーション 	<p>商業の専門科目の中からテーマを選択 個人・グループでの研究実践 研究成果の発表</p> <p><テーマ例></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 経済に関する課題の調査・研究 ・ 各種検定練習 ・ 課題研究発表会